

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 24-2-055

補助事業名 平成24年度 福祉車両の整備補助事業

補助事業者名 社会福祉法人 田村福祉会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

要介護・要支援状態であっても、外出して入浴・機能訓練・食事などのサービスを受けたり、時には外出して社会的行事に参加することで、地域における高齢者のノーマライゼーションの一翼を担うため、当センター利用者に安全で快適な車両による送迎サービスを提供することで、地域における高齢者福祉の増進に寄与することを目的とする。

(2) 実施内容

福祉車両の整備 移送車両Ⅰ（助手席リフトアップ）



2 予想される事業実施効果



今回、JK A補助事業が実施された田村市船引デイサービスセンターにおいては、開設以来13年以上送迎に利用している老朽化した車両があり更新を予定しておりました。

しかしながら、東日本大震災に伴う原発事故により大幅な減益となり更新を断念せざる得ない状況となっております。

このような状況の中、JK A補助を受け自己資金を抑制した形で老朽化した車両を更新できたことは、本事業の目的である「介護・要支援状態であっても、外出して入浴・機能訓練・食事などのサービスを受けたり、時には外出して社会的行事に参加することで、地域における高齢者のノーマライゼーションの一翼を担うため、当センター利用者に安全で快適な送迎サービスを提供することで、高齢者福祉の増進に寄与する」という目的を実現するうえで、利用者に安全で快適な送迎サービスを担保できたことが大きな効果であった。

(今後の効果)

当センターのサービス提供エリアは広範囲に渡り、山間部のアップダウンが非常に多い道路を利用した送迎であるのにも関わらず、更新前の車両はディーゼルエンジンで力も無くエンジン音も大きい、車内環境も狭いなど利用者に相当の負担(ストレス)を与えていました。

今回の新車両が導入されたことにより、更新前の車両に比べ車両空間が広がり、1回当たりの送迎人数が増えたことで導入後の送迎サービス提供量が前年度同時期を上回る送迎サービスの提供ができております。

更に外出の機会についても、市が主催する文化祭見学を実施するなど利用者の方々に安心かつ安全な送迎サービスの提供ができております。今後も外出機会を増やす予定としており当地域における高齢者のノーマライゼーションの維持・確保など高齢者の福祉の増進に大きな効果を生み、利用者の満足に繋がる事業展開ができるものと期待しております。



【助手席リフトアップ】

3 本事業により作成した印刷物等

事業所の広報紙（秋号）に記事を掲載

事業所のホームページに記事を記載

4 事業内容についての問い合わせ先

所属機関名： 社会福祉法人 田村福祉会（シヤカイフクシホウジン たらむらつかい）

住 所： 〒963-7752

福島県田村郡三春町字六升蒔68番地

代 表 者： 理事長 佐藤 健（リジチョウ サトウ ケン）

担 当 部 署： 田村市船引デイサービスセンター（たらむらじふねびきイサヒサービスセンター）

担 当 者 名： 事務長 佐藤 剛（ジムチョウ サトウ ツヨシ）

電 話 番 号： 0247-82-6642

F A X： 0247-82-6640

E - m a i l： kobusisou@cocoa.ocn.ne.jp

U R L： <http://www11.ocn.ne.jp/~tfa/>